

SN比を飛躍的に向上、新開発のデジタルアンテナ！ 比類のない革新的3D-RADAR Mk6



AIR型

GROUND型

DEEP型



【概要】

Kontur社(旧社名3D-RADAR社)製3D-RADAR Mk6は、独創の高周波テクノロジーとアンテナ内でのデジタル処理技術によりそのSN比を飛躍的に向上させると共にアンテナ周波数を更に広帯域化した最新鋭のステップ周波数式GPRです。これにより 探査深度の更なる拡大の他、極浅層を対象とした舗装厚の高分解能調査への適用も可能です。

【特長】

- ・独創の高周波技術とアンテナ内でのデジタル処理技術によりSN比を飛躍的に向上
- ・アンテナ周波数を更に広帯域化(30~4,500MHz)した最新鋭のステップ周波数方式
- ・探査深度の更なる拡大の他、極浅層を対象とした舗装厚の高分解能探査への適用
- ・RTK GPS及び慣性計測ユニット(IMU: Inertial Measurement Unit)を標準搭載
- ・豊富なアンテナバリエーション
 - ⇒地面に接して測定する30~4,500MHz帯のグランド型(GROUND)
 - ⇒大深度への適用が可能な30~1,500MHz帯のディープ型(DEEP)
 - ⇒地面から20~30cm離して測定する30~4,500MHz帯のエア型(AIR)

【適用分野】

- 1) 路面下空洞調査、地下埋設物調査、トンネル背面空洞調査
- 2) 道路橋梁床版調査、滑走路変状調査、舗装厚管理
- 3) 鉄道軌道(道床厚・路盤変状・水分含有等)調査・研究
- 4) 河川堤防、港湾、遺跡等、



【GROUND型の記録例】

